

令和3年12月高浜市議会定例会会議録（第6号）

日 時 令和3年12月20日午後4時

場 所 高浜市議場

議事日程

（日程追加）

日程第1 議案第63号 令和3年度高浜市一般会計補正予算（第9回）

本日の会議に付した案件

議事日程のとおり

出席議員

1番	荒川 義孝	2番	神谷 直子
3番	杉浦 康憲	4番	杉浦 浩一
5番	岡田 公作	6番	柴田 耕一
7番	長谷川 広昌	8番	黒川 美克
9番	柳沢 英希	10番	杉浦 辰夫
11番	北川 広人	12番	鈴木 勝彦
13番	今原 ゆかり	14番	小嶋 克文
15番	内藤 とし子	16番	倉田 利奈

欠席議員

なし

説明のため出席した者

市 長	吉岡 初浩
副 市 長	神谷 坂敏
教 育 長	岡本 竜生
企 画 部 長	深谷 直弘
総合政策グループリーダー	榑原 雅彦
総 務 部 長	杉浦 崇臣
行政グループリーダー	板倉 宏幸
財務グループリーダー	清水 健
市 民 部 長	磯村 和志
福 祉 部 長	加藤 一志
こども未来部長	木村 忠好

こども育成グループリーダー 磯村 順司

都市政策部長 杉浦 義人

職務のため出席した議会事務局職員

議会事務局長 竹内 正夫

副主幹 神谷 直子

主査 杉浦 幸宏

議事の経過

○議長（柳沢英希） 皆さん、こんにちは。

本日も円滑なる議事の進行に御協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

午後4時00分開議

○議長（柳沢英希） ただいまの出席議員は全員であります。よって、これより会議を開きます。

本日、議会運営委員会が開催されておりますので、その結果の報告を求めます。

議会運営委員長、杉浦辰夫議員。

〔議会運営委員長 杉浦辰夫 登壇〕

○議会運営委員長（杉浦辰夫） 皆さん、こんにちは。

御指名をいただきましたので、議会運営委員会の御報告を申し上げます。

本日、委員全員出席の下、議会運営委員会を開催いたしました。

市長より、議案第63号 高浜市一般会計補正予算（第9回）が追加提出され、説明を受けた後、その取扱いについて検討いたしました結果、本日日程を追加し、上程、説明、全体による質疑後、委員会付託を省略し、討論、採決の順に行うことを決定いたしました。

皆様方の御協力をお願い申し上げ、報告といたします。

〔議会運営委員長 杉浦辰夫 降壇〕

○議長（柳沢英希） ただいま議会運営委員長の報告がありました。

お諮りいたします。

本日の議事日程は、ただいま報告のありました議案第63号 令和3年度高浜市一般会計補正予算（第9回）以上議案1件を追加し、お手元に配付してあります日程表のとおり決定して御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（柳沢英希） 御異議なしと認めます。よって、本日の議事日程は、お手元に配付してあります日程表のとおり決定いたしました。

これより本日の日程に入ります。

○議長（柳沢英希） 日程第1 議案第63号 令和3年度高浜市一般会計補正予算（第9回）についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

総務部長。

○総務部長（杉浦崇臣） それでは、議案第63号 令和3年度高浜市一般会計補正予算（第9回）につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。

補正予算書の5ページをお願いいたします。

今回の補正は、歳入歳出それぞれ4億6,162万5,000円を追加し、補正後の予算総額を174億7,101万2,000円といたすものであります。

18ページをお願いいたします。

歳入について申し上げます。

14款2項2目民生費国庫補助金の子育て世帯臨時特別給付金支給事務費補助金及び同事業費補助金は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、その影響を受けている子育て世帯の支援対策として、追加して実施する子育て世帯への臨時特別給付金支給事業に対し、全額補助されるものであります。

20ページをお願いいたします。

歳出について申し上げます。

3款2項1目児童福祉総務費は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯に対し、対象児童1人当たり現金10万円の給付を行うため、5万円分の給付を追加する子育て世帯臨時特別給付金を増額いたすものであります。

説明は以上のとおりでございます。よろしくお願ひ申し上げます。

○議長（柳沢英希） これより質疑に入ります。

16番、倉田利奈議員。

○16番（倉田利奈） まず、2点お伺いします。

高校3年生までの子育て支援ということなんですけれども、これ、市民から対象者について、すごく私のほうに問合せが来ております。例えば高校3年生で高校に行っていない子供はどうなるのかとか、あと中卒で就職した子は対象になるのか。それから、通信教育とか、あと専門学校とかそういう子供たちも対象になるのか。そのあたりの問合せが非常によく来ておりますので、ぜひともどういう子供が対象になるのかというところを具体的に教えていただきたいのが1点目です。

それから、2点目としまして、27日の児童手当のときに支給ということでお伺いしております。以前5万円のほうが先行して支給されるということなんです、一度に10万円今後支給されると

ということなんですけれども、現在子育て世帯、その対象世帯への通知の状況について教えてください。そして、今後の通知の状況についても併せてお願いいたします。

○議長（柳沢英希） こども育成グループ。

○こども育成G（磯村順司） まず、高校生の部分なんですけれども、高校生の年代、年齢の子に対して支給するというものでございまして、その中で、あとは、その高校生の子が親の生計の中に入っている場合であれば、基本的にそれは支給されるというところですので、どここの専門学校に行っているだとか、そういうどこの学校に行っているというのは基本的に関係ないので、年齢によって、あとは親の生計の中に入って生活しているかというところになってきますので、よろしく申し上げます。

また、通知ですが、最初の5万円分については、12月6日に議決を受けた後に、各対象となる、12月27日に振り込む対象の世帯には通知をそれぞれの家庭に送っておりまして、今回この追加分については、議決を得たら、速やかに、また同じ家庭に、今回は5万円が10万円になりますよという通知を送っていくという予定でございます。

○議長（柳沢英希） 16番、倉田利奈議員。

○16番（倉田利奈） ありがとうございます。そうすると、中卒で仕事をして、自立して生計を、16歳17歳の方でも、そういう方は対象外になるのかなと、今のお答えだとそういうふうに理解します。間違っていたら、またちょっと教えていただきたいんですけれども。

もう一点なんですけど、今回10万円を現金で支給するというので、この間すごく担当部署、担当職員の方々は大変だったと思いますし、今から通知のこともありますのですごく御苦労いただくということで感謝申し上げるんですけれども、ただ、これ、この間の4日目の討論でも申し上げたんですけれども、例えば世帯が、お母さんが800万円、お父さんが年収800万円ということで、世帯年収が1,600万円の家は支給されるけれども、例えば1人しか世帯の中で働いてなくて、1,000万円を超えちゃうと支給対象外になっちゃうんですよね。例えばほかの自治体でいくと、こうした所得制限をしないで、市の持ち出しを出して、全部の世帯に対して、年齢18歳までの子育て世帯ということですので、そういう世帯に対しては支給するよという自治体があることをお伺いしております。市として、もし所得制限をしなかった場合に、例えば市の持ち出しが幾らになるのかということをお教えいただきたいなと思いますし、そうしたことも含めて、市として検討したのか。もし検討していれば、その結果をお教えください。

○議長（柳沢英希） こども育成グループ。

○こども育成G（磯村順司） まず、本給付金につきましては、国の制度に基づき給付するものでございまして、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた家庭を迅速に支援するというところで、児童手当の仕組みを活用しているところを御理解いただきたいと思います。今現時点では、国の制度に市が上乗せするという予定はしておりません。

あと、その際にもし補填するとすれば、どの程度の費用がというところなんですけど、いわゆる対象人数がどれぐらいかということになってくるかと思うんですけども、9月30日現在の児童手当の対象児童、その中で一定所得以上の特例給付の対象となっている児童数というのは、約470名ほどとなります。ただし、それに、例えば高校生であったり10月以降に生まれた新生児等で、その中で一定所得以上となる世帯というのは、それはちょっとつかめないの、そこについては不明ということになりますので、よろしくをお願いします。

○議長（柳沢英希） ほかに。

3番、杉浦康憲議員。

○3番（杉浦康憲） すみません、私も2点ほど質問させていただきます。

先ほど来ありましたが、国のほうがいろいろと錯綜しまして、今回高浜市としても10万円に、一括給付されるというふうに舵を切っていただいたことには本当に感謝いたします。その中で、2回5万円を振り込むということなんですけど、前回の議決のときには、振込手数料が200万円と計上されていたんですけど、今回は定例のものに乗せて振り込むのか分からないんですけど、詳細な明細のほうには振込み手数料が載っていないので、その辺はどうなのかなという点と、もう一点、通常の時もそうですが、もし12月27日のとき、エラーみたいなことが返ってきちゃうとか、そういったことが通常でもあるのかなのか、今回の場合、あった場合はどういった手順でまた次にされるのかというのがもし分かれば教えてください。

○議長（柳沢英希） こども育成グループ。

○こども育成G（磯村順司） 振込手数料については、前回の先行の5万円のときに振込手数料を上げさせてもらったんですけど、そのときは、こういうイレギュラーな振り込みの場合には、金融機関の中で振込手数料というのを設定することになるんですけど、そのときは、まだ幾らになっていくかというのが見えていない状態でしたので、いわゆる一般的に振込手数料がかかるであろうと思われるものを計上したんですけど、その後に、金融機関との中で、振込手数料というのが1件幾らというのが決まっていきましたので、それが当初のやつよりも下がっていますので、当初持った予算の範囲内の中で今回の部分を振り込んだとしても足りるということが見込めておりますので、今回追加では振込手数料を上げなかったというところでございます。

あと、12月27日の振り込みなんですけど、そういったことも予想しておりまして、当初12月ギリギリという中で、作業時間というところもあるんですけど、12月28日だと、そういった対応がちょっと難しくなるであろうということも含めて、1日前の12月27日にすることで、そういった対応もできるんじゃないかというふうに考えております。

○議長（柳沢英希） ほかに。

6番、柴田耕一議員。

○6番（柴田耕一） 1点だけお聞きしますけれども、高校生に対しての支給は申請後1月末よ

り支給ということなんですけれども、3月31日までに申請書を受け付けてやれるのか、そこら辺の期限と、それと、高校生に対しての通知やなんかはどういった状況になっておるのか。全員に通知できるのかどうか。そこら辺のことの確認だけお願いします。

○議長（柳沢英希） こども育成グループ。

○こども育成G（磯村順司） まず、申請の時期、高校生の申請の必要な方につきましては、基本的に国のQ&Aの中では、3月末までに支払いをするというふうな形が示されているので、そうしますと、3月末に申請ギリギリになってしまうと振り込みが難しくなるので、今のところ2月末頃の申請をしてもらって、そこで支給決定して、振り込みまで持っていくという予定であります。

高校生に対する通知ですけれども、先ほど生計が同一の中でというところがありましたので、いわゆる保護者の方と高校生の方のみの世帯というところを情報上引っ張ってきまして、その対象となるであろうと思われる方々に、通知文書と、併せて申請書、そういったものをセットに入れて、いついつまでに申請のほうをしてくださいということを一応伝える予定ではあります。ただ、もしかして、そこの中に対象となるかもしれないが漏れがある場合も否定はできないですので、そういったことも含めて、広報であったりホームページ等でも周知はしていきたいと考えております。

○議長（柳沢英希） ほかに。

6番、柴田耕一議員。

○6番（柴田耕一） 今広報等の周知も行うということなんですけれども、1月の広報に、臨時のチラシみたいな形でやられるのか、それとも、2月の広報の中でそういった呼びかけというのか申請漏れの方はいませんかとか、そういった形で行うのか。今、月に一遍だけですので、広報の配布は。そこら辺をどういったことで配慮していただけるのか。例えば町内会を利用して回覧板等でお知らせするとか、そういった方法もあると思うんですけれども、そういったことは考えられておるのか、そこら辺を少しお聞きします。

○議長（柳沢英希） こども育成グループ。

○こども育成G（磯村順司） 今現時点で考えておりますのは、先ほど言った抽出による個別通知プラスホームページと、2月1日号に記事を掲載させていただく、その形で周知のほうは図っていきたいと考えております。

○議長（柳沢英希） ほかに。

15番、内藤とし子議員。

○15番（内藤とし子） DVの家庭の子供さんなどはどのようになっているのか、されているのか、お願いします。

○議長（柳沢英希） こども育成グループ。

○こども育成G（磯村順司） DVのお子さんにつきましては、児童手当でももう既にその点が配慮されておりまして、通常ですと生計維持者とかそういう方がもらって行くんですが、DVの措置をされている場合は、例えばお子さんを見ている方に児童手当が支給されるという形の、DVの方に対する対応というのがそもそもされておりまして、それに引きずられて当然今回もその方に支給されるという形になっておりまして、基本的には、そこは、DVの認定を受けている方に対しましての措置はされているというところでございます。

○議長（柳沢英希） ほかに。

16番、倉田利奈議員。

○16番（倉田利奈） 先ほど私の質問の答弁に、特例給付が470名ということで、4,700万円のプラスで、もし所得制限がなければ必要なのかなというところなんですけれども、ここは高校生は入っていないというお話だったと思うんです。例えば0歳から高校3年生までの年齢までの高浜市内の人数、その人数というのは把握されているんでしょうか。

○議長（柳沢英希） すみません、16番議員、徐々にそれつつあるので、なるべく議題な範疇でお願いいたします。

答弁できるのであれば、把握しているのであれば。

こども育成グループ。

○こども育成G（磯村順司） 概算にはなってしまいますけれども、令和3年4月1日現在で、0歳から18歳までを全員足して、かつ今回の対象となるであろう新たに生まれてくる子ですとかそういったことを加味して、ざっとでいくと、全体で9,500人とかそんな感じかなとは思っています。ただ、あくまでも概算ですので、その点は御承知おきください。

○議長（柳沢英希） 基本的に質疑でございますので、議題の範囲内での質問、質疑をよろしくお願いいたします。

ほかに質疑はありますか。

2番、神谷直子議員。

○2番（神谷直子） 児童手当の仕組みが使われるということでしたけれども、基準日が9月30日になっていると思うんですけれども、それ以降に離婚したり独居になった方とかの対応はどうされますか。

○議長（柳沢英希） こども育成グループ。

○こども育成G（磯村順司） 基本的には9月30日が今言ったように基準日ですので、それ以降にそういった離婚とかされるとか協議に入るところについては、基本的にはその部分については外れてしまうという形になります。中には、離婚協議が実は9月30日前より始まっていて、児童手当そのものを遡ってという場合もあるので、そういうふうになればそこは対象になるかもしれませんが、基本的にはそういうことにならなければ、そこはちょっと対象にはなってこない

という形になっています。

○議長（柳沢英希） ほかに。

〔発言する者なし〕

○議長（柳沢英希） ほかに質疑もないようですので、これにて質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

反対討論を求めます。

〔発言する者なし〕

○議長（柳沢英希） 賛成討論を求めます。

2番、神谷直子議員。

〔2番 神谷直子 登壇〕

○2番（神谷直子） 議長のお許しをいただきましたので、議案第63号 令和3年度高浜市一般会計補正予算（第9回）について、市政クラブを代表いたしまして、賛成の立場で討論をさせていただきます。

今回の補正は、子育て世帯への臨時特別給付金支給事業について、年内に現金10万円を速やかに給付するために行うものであり、そのために必要な予算が計上されています。国の指針で示された3つの選択肢、現金5万円と5万円相当のクーポンに分割して給付する方法、現金5万円を年内と年明けに2回に分けて給付する方法、そして年内に現金10万円を給付する方法のうち、年内に現金10万円を給付する方法が最も効率的で、市民ニーズにも合っており、的確な判断であるということから、賛成とさせていただきます。

以上です。

〔2番 神谷直子 降壇〕

○議長（柳沢英希） 反対討論を求めます。

〔発言する者なし〕

○議長（柳沢英希） 賛成討論を求めます。

〔発言する者なし〕

○議長（柳沢英希） 討論もないようですので、これにて討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第63号 令和3年度高浜市一般会計補正予算（第9回）について、原案を可決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（柳沢英希） 起立全員であります。よって、議案第63号は、原案のとおり可決されました。

○議長（柳沢英希） 以上をもって、本定例会に付議されました案件全部を議了いたしました。
市長挨拶。
市長。

〔市長 吉岡初浩 登壇〕

○市長（吉岡初浩） 皆さん、大変お疲れさまでございました。

令和3年12月高浜市議会定例会の閉会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

去る11月30日から本日20日までの21日間にわたり開催をされました12月定例会におきまして、私どものほうから提案をさせていただいた議案9件につきまして、全案件とも原案のとおり御可決を賜り、ありがとうございました。また、会期の延長に際しましても御配慮を賜り、重ねて御礼を申し上げます。審議の過程でいただきました御意見、御提案に関しましては、今後の予算執行及び現在進めております令和4年度の当初予算編成の参考とさせていただきます。18歳以下への10万円相当の給付につきましては、年内に現金10万円の給付を行えるよう速やかに事務を進めてまいります。

さて、新型コロナにつきましては、新たな変異株オミクロン株が世界的な問題となっており、先月末には国内でも初めて確認をされました。今のところ国内の感染状況は落ち着いているとは言え、今年もまた警戒感の拭えない年の瀬となりました。引き続きお一人お一人が、手洗い、うがい、マスク、密を避けるなど、基本的な感染対策を心がけていただきますようお願い申し上げます。

そんな中、明るい話題もございました。野球のメジャーリーグエンジェルス所属の大谷翔平さんが投打の二刀流で大活躍をし、年間MVPを獲得いたしました。前人未到の領域に挑んだプレイの数々に加え、彼の礼儀正しさ、謙虚さが驚きを持って報じられるたびに、日本人として大変誇らしく感じました。市内に目を転じますと、東京オリンピックでの岡本碧優選手の活躍は、私たちに感動を与えてくれました。また、11月に開催をされました国際大会ロボカップアジアパシフィック2021あいちのジュニアサッカーライトウェイトリーグにおいて、たかはま夢・未来塾ロボットクラブ所属の神谷 誠さんと名倉稜登さんのチームが見事優勝に輝きました。たかはま夢・未来塾のロボットクラブの国際大会の優勝はこれで4回目であり、今後のさらなる活躍が期待をされます。

最後になりますが、先日の市制施行50周年記念式典は、市民の皆様の温かな思いの詰まった、高浜市らしい大変すばらしい式典になりました。お力添えをいただきました関係者の皆様に心より御礼を申し上げます。これからも、歩みを止めることなく、皆様とともに市政のさらなる進展に尽力をしてみたい所存でございます。

今年も残すところあと僅かとなりました。間近に向かえます新しい年が本市にとりましても、また皆様にとりましても輝かしい飛躍の年になりますよう御祈念を申し上げまして、閉会の挨拶

とさせていただきます。どうもありがとうございました。

〔市長 吉岡初浩 降壇〕

○議長（柳沢英希） これをもって、令和3年12月高浜市議会定例会を閉会いたします。

去る11月30日開会以来本日までの21日間の長期間にわたり、議員各位には、終始御熱心に御審議をしていただきまして誠にありがとうございました。

本日ここにその全案件を議了し、閉会の運びとなりましたことに対し、厚く御礼を申し上げます。

いよいよ寒さも一段と厳しくなりますが、皆様方におかれましては、くれぐれも御自愛いただきまして、幸多き新春を迎えられますよう心からお祈り申し上げまして、閉会の言葉といたします。ありがとうございました。

午後4時27分閉会
